

特集
2

広がる! MICRO iR DigiQ TRAIN デジQトレイン™

コナミ デジQトレインワールド

text:RMM / photo:RMM(特記以外) / 取材協力:コナミ株式会社 © 2002 KONAMI



新旧展望車の顔合わせ。サロンエクスプレス東京 & 青大将つばめ。デジQトレインの改造参考品だ。

コンパクトさとリアリティ、そして卓越したコントロール機能で発売以来大人気のコナミ・マイクロ i R デジQトレイン™(以下デジQトレイン)。「鉄道模型玩具」の名の通り、幅広くディープな楽しみ

を提供してくれている。集める楽しみ、走らせる楽しみはもちろんだが、モデラーとしては良く出来ている製品ほどいじってやりたいと思うのは人情。ここではそんな楽しみ方の一端をお目につけよう。



プロモデラーの手によって 青大将つばめ がデジQトレインにのみがえった! 発売の予定はない参考品なので念のため。



こちらも参考品の サロンエクスプレス東京。すっきりした仕上がりの作品だ。

鉄道おもちゃの攻勢が目立った東京おもちゃショー2002会場で、ひときわ華やかだったデジQトレインのブース。話題のデジQトレイン製品ラインナップと共に、参考出品として3本の列車がスポットライトを浴びて展示されていた。青大将つばめ サロンエクスプレス東京そしてEF5861が牽くお召列車編成。このショーのためにプロモデラーの手によって特別に製作されたモデルで、訪れた鉄道エンサーの視線を集めていたのだった。

コンパクトでなおかつ確かな造形を持つデジQトレインを手にして、改造とまではいかなくとも、ちょっと手を加えて自分だけのデジQトレインをものにしたい...と思っている向きも本誌読者の中には少なくないことだろう。そんな読者諸氏のために3本のデジQトレイン改造バージョンをご紹介しますことにしよう。

まず 青大将つばめ から。牽引機のゴハチは基本的に車体の塗り替えのみ。下廻りが青大将デビュー

トピックス デジQトレインプロトタイプ?!

「鉄道百景スタンプラリーツアー報告」



デジQトレインと実物のキハ183系。両方の魅力が北海道で激突!



去る6月21日から23日にかけて行われたJR北海道主催「旧国鉄色・キハ183系特急形気動車で巡る鉄道百景スタンプラリーツアー第4弾」では、デジQトレインが準主役級の役割を果たした。札幌を起点に函館、大沼公園、流山温泉などの各所を巡るキハ183系の車内にはデジQトレインのデモコーナーが設置され、プロジェクターを使用したプロモーション映像の公開や、製品の販売、キハ183系を含む予定品の先行予約の受け付けなどを行なった。このコーナーにはタタミ1帖ほどの大きさのシーナリー付レイアウトまで特設されて、ツアー参加者が自分の手で運転してみてデジQトレインの楽しさを体感できるようにになっていた。マイクロ i R システムを駆使し、手もとのコントローラーの操作によって複雑な運転を楽しめるデジQトレインは、じっくりと時間をかけて楽しんでこそ真価を発揮する。案の定、ツアー参加者にこのデモコーナーは大人気となり、同行した開発担当者に熱心な質問を寄せるファンの姿も見られた。



途中停車駅ではキハ183をカメラの砲列が困んだ。

途中駅で行なわれた車輜撮影会では、おおぞら 北斗 利尻 など往年の道内特急のトレインマークに加え、「デジQトレイン」特製ヘッドマークも登場。さながら実物大デジQトレインのようでも人気を博したのだった。ツアー2日目、函館駅ではデジQトレインマークを付けたキハ183系とSL函館大沼号が隣りあった線路に停車するニクイ演出場面もあり、参加者の喝采を浴びていた。

実物のキハ183系とデジQトレインが魅力を競いあったツアーも無事終了。国鉄色キハ183系による鉄道百景スタンプラリーツアーも第4弾の今回が最後とのこと。北海道内を縦横に走り続けたキハ183系には本当にお疲れさま!...と言いたい。一方でデジQトレインのキハ183系は9月に発売予定の第2弾車輜ラインナップに含まれている。ちなみに他の顔ぶれは700系新幹線、205系山手線、253系成田エクスプレス。いよいよ充実するデジQトレインに今後も期待!

レール関係も充実してきたゾ!

P : 服部好弘

高度なコントロール機能を誇るデジQトレインは、複雑なレイアウトでこそ本領を発揮すると言えそうだが、そのためのレール関係アイテムもいよいよ充実してきた。まず8月には大半径のカーブレールが2種、全長の短い直線レール2種、複線分岐レール、クロスレールなどが発売される。追って待望の電動ポイントなどもリリース予定。コンパクトなデジQトレインで、多彩な列車が縦横に走るさまを存分に楽しみたい。



JR東海・西日本承諾済 JR東日本商品化承諾済



E-004 専用コントローラー 3,000円
S-001 新幹線500系基本運転セット 5,980円



T-001 EF58+24系25形客車(オハネ25×2/オハネフ25) 2,980円
T-002 EF65+24系25形客車(オハネ25×2/オハネフ25) 2,980円
T-003 DF50+旧形客車(スハ43×2/スハフ42) 2,980円



R-001 ストレートレール132mm(4本入り) ¥300円
R-002 ストレートレール198mm(4本入り) 350円
R-003 カーブレールR132(4本入り) ¥300円
R-004 カーブレールR176(4本入り) ¥350円

ただいま発売中!

S-001 新幹線500系基本運転セット 5,980円
(500系4輛編成、コントローラー、ストレートレール132mm×8本、カーブレールR176×8本)
T-001 EF58+24系25形客車(オハネ25×2/オハネフ25) 2,980円
T-002 EF65+24系25形客車(オハネ25×2/オハネフ25) 2,980円
T-003 DF50+旧形客車(スハ43×2/スハフ42) 2,980円
R-001 ストレートレール132mm(4本入り) 300円
R-002 ストレートレール198mm(4本入り) 350円
R-003 カーブレールR132(4本入り) 300円
R-004 カーブレールR176(4本入り) 350円
E-004 専用コントローラー 3,000円

初期の濃緑色なのも楽しい。続く客車はスハ43系をベースに改造したもので、最後部の展望車はマイテ58を思わせるスタイルとなっている。手もかかっているが、やはりこの独特の緑の装いはイメージチェンジには効果的だ。

サロンエクスプレス東京は24系25形客車をベースに大改造! 特徴ある展望室廻りもスッキリ仕上げられているのはお見事だ。牽引機には茶塗りのゴハチが用意されている。

EF58 61の牽くお召列車編成は、スハ43系客車をベースに側面・屋根ともに大きく改造が加えられた労作だ。牽引機の方も塗装変更に加え、パンタグラフをNゲージ用のパーツに交換するなどの手がかかっ

ている。先頭に掲げられた日章旗も誇らしげだ。

ここで紹介したのはいずれもかなり高度な作例と言えるが、EF58の塗装変更などは比較的手軽に楽しめるのではないだろうか。ご存知の通り数々の装いが楽しめるゴハチのバリエーションをデジQトレインで揃えれば、魅力的なコレクションになるだろう。また、発売されている車輛セットの中身を入れ替えて、EF58+旧客、DF50+24系25形フルトレなどの編成を組むことはすぐにできる遊び方。24系14系へのアレンジ、旧客の青塗装への変更などアイデア次第でいくらでも遊べそうだ。

鉄道模型玩具を標榜するコナミ・デジQトレイン。その楽しみは無限大なのだ。



こちらも手の込んだ改造作品、EF5861の牽くお召列車。見れば見るほど凝った作り込みが冴える。

キハ183系ほか 第2弾ラインナップは こうだ!!

まもなく発売!

8月29日発売予定

ストレートレール66mm(4本) 400円
ストレートレール44mm(6本) 400円
クロスレール88mm-90(2本) 400円
カーブレールR220-45(4本) 400円
カーブレールR264-30(6本) 450円
合流レール198mm左(2本) 450円
合流レール198mm右(2本) 450円

9月19日発売予定

新幹線700系 編成セット 2,980円
253系(成田エクスプレス)編成セット 2,980円
205系(山手線)編成セット 2,980円
キハ183系気動車 編成セット 2,980円
手動ポイントレールR176-45(左右各1本) 980円
手動ポイントレールR264-30(左右各1本) 980円



車内に設けられたデジQトレイン・デモコーナー。作り込まれたレイアウトが圧巻。



走るキハ183系の中でデジQトレインのキハ183系が走る...!



夜明の静内駅にたたずむキハ183系。幻想的なひとコマ。



デジQトレイン ショップ&イベント情報

究極の"鉄道模型玩具"デジQトレイン。「どこへ行けば売ってるの?」「おもちゃ屋さん?それとも模型屋さん?」などの疑問にお答えすべく、デジQトレインが良く揃うお店(のごく一部)情報を紹介しよう。

ラオックスホビー館

東京都千代田区外神田 1-15-18
☎03-5298-3581

さくらや新宿ホビー館

東京都新宿区新宿 3-17-17
☎03-3226-6868(代表)

秋葉原デパート

東京都千代田区外神田 1-17-15 3階
☎03-3251-4790

イベント情報

「ヤマシロヤ のりものフェア」

デジQトレインの楽しさを体験できる。
7月30日~8月10日(11:00~17:00)
上野ヤマシロヤにて開催
東京都台東区上野 6-14-6
☎03-3831-2320(代表)